



WSAUD A/S

Nymoellevej 6, DK-3540 Lyngby, Denmark  
<https://global.widex.com>

Manual no.:  
9 514 0562 094 01  
Issue:  
2022-07



**DEX™**

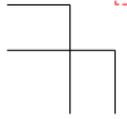
**USER INSTRUCTIONS**  
**WIDEX Sound Assist**

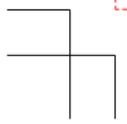
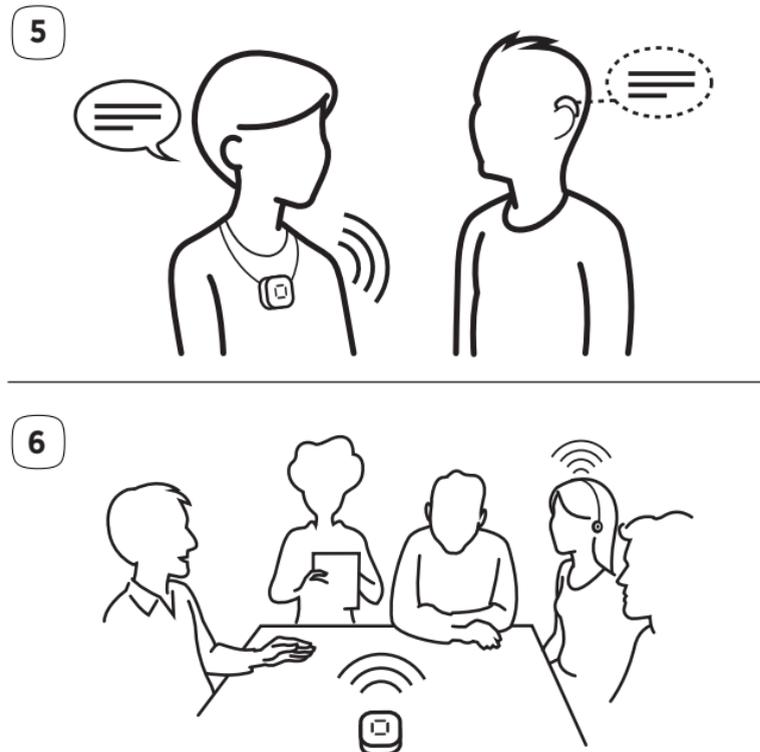
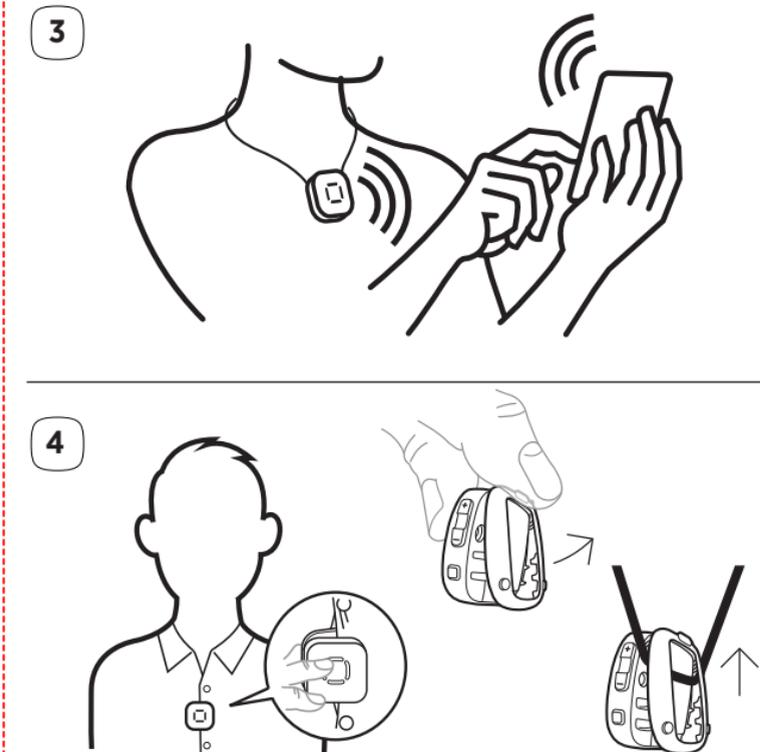
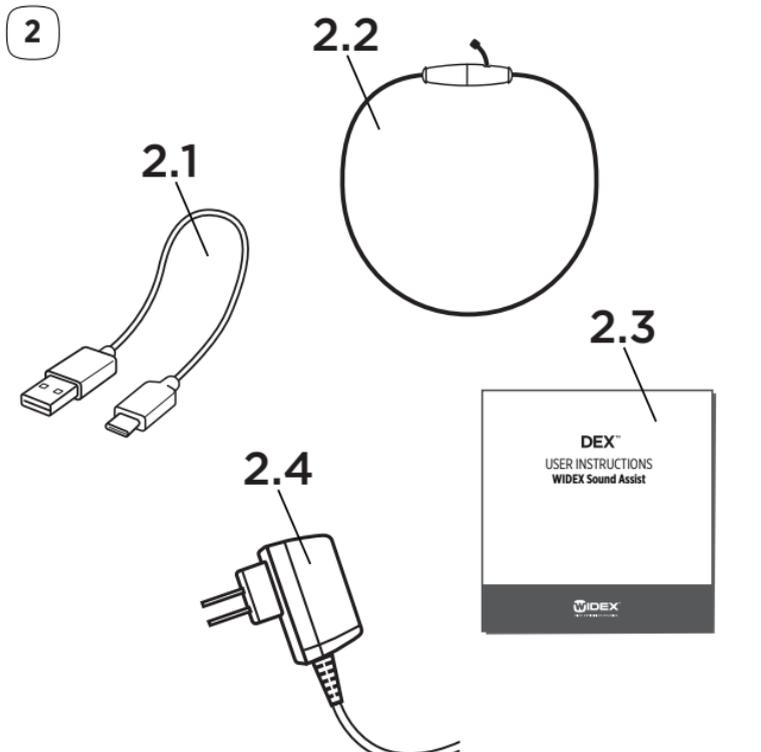
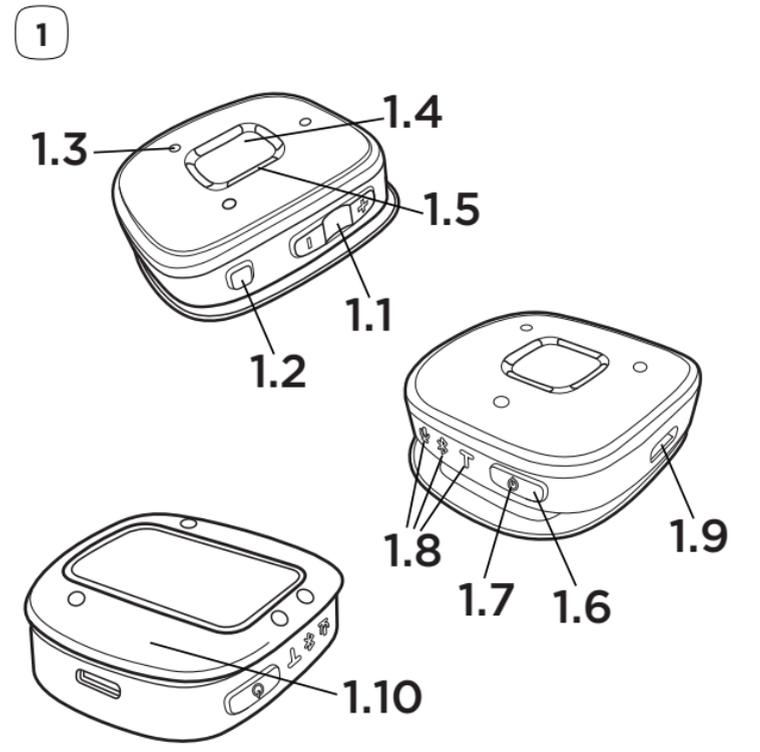


GB  
ES  
FR  
IT  
JP  
SC  
US

**WIDEX**

SOUND LIKE NO OTHER





GB	USER INSTRUCTIONS .....	4
ES	INSTRUCCIONES DE USO .....	27
FR	MODE D'EMPLOI .....	51
IT	LIBRETTO D'ISTRUZIONI .....	75
JP	取扱説明書 .....	99
SC	用户使用手册 .....	124
US	USER INSTRUCTIONS .....	144
	FCC AND ISED STATEMENTS .....	167

# 取扱説明書

<b>WIDEX 音声アシストデバイス</b> .....	<b>101</b>
はじめに.....	101
用途.....	101
警告.....	102
音声アシストの概要.....	104
<b>SOUND ASSIST の使用</b> .....	<b>105</b>
本デバイスのペアリング.....	105
範囲.....	107
Sound Assist のオンとオフ.....	107
動作モードの変更.....	107
ストリームの音量を調整.....	108
ボタンのロック.....	108
音声アシストの装着.....	108
リモートマイクの機能.....	109
Bluetooth のストリーミング機能.....	110
ハンズフリー通話.....	110
音声のストリーミング.....	111
テレコイルのストリーミング.....	112
リモコン機能.....	112
プログラムの変更.....	113

音量の調節.....	113
充電.....	113
アプリ.....	114
使用中のライトインジケータの概要.....	114
メンテナンス.....	<b>118</b>
トラブルシューティング.....	<b>119</b>
規制情報.....	<b>121</b>
EU 指令.....	121
指令 2014/53/EU.....	121
廃棄に関する情報.....	121
記号.....	<b>122</b>

# WIDEX 音声アシストデバイス

## はじめに

オーディオ体験を向上するために、本製品をご購入いただきありがとうございます。

本デバイスを使用する前に、これらの説明に注意深く目を通して、機能について確認してください。

## 付記

お客様のデバイスは説明と完全に一致しないことがあります。当社は、必要な場合には本書の内容を変更する権利を留保しています。

## 用途

本デバイスは、オーディオを内蔵マイクからサポートされている補聴器に送信し、騒がしい状況で音声の理解を促進するために、設計されています。

本デバイスは、複数の音源（アナログとデジタル）からオーディオを受信し、オーディオをワイヤレスにサポートされている補聴器に送信することもできます。さらに、本デバイスは、サポートされている補聴器を様々な視聴の状況に合わせて調整するためのリモコンとして使用することができます。

## 警告



ネックループや充電ケーブルが機械の可動部品に引っかかった際の首が絞まる危険性などがあります。

- 供給されたブレイクアウェイネックループのみを使用してください。引っかかると自動的に外れます。

- 12歳未満のお子様にはネックループや充電ケーブルを使用させないでください。



本デバイスの保管と輸送は、温度 $-20^{\circ}\text{C}\sim+55^{\circ}\text{C}$  ( $-4^{\circ}\text{F}\sim 131^{\circ}\text{F}$ )、相対湿度 10%~95%の環境で行ってください。



本装置は、 $+0^{\circ}\text{C}\sim+40^{\circ}\text{C}$  ( $32^{\circ}\text{F}\sim 104^{\circ}\text{F}$ )での充電中の温度と $-10^{\circ}\text{C}\sim+40^{\circ}\text{C}$  ( $14^{\circ}\text{F}\sim 104^{\circ}\text{F}$ )での使用中の温度、10~95%の湿度範囲、および 750~1060 mBar の大気圧で操作を行うように設計されています。



損傷のあるデバイスにより生じる怪我や電気ショックのリスクがあります。明らかに損傷のあるデバイスを使用せず、そのようなデバイスを販売店に返品してください。



電子レンジやオーブンでデバイスを絶対に乾燥しないでください。



デバイスに埃や外部からの粒子が付着しないように保管してください。



5V から最大 500mA の USB アダプターの使用を推奨します。



充電中にデバイスを放置しないでください。



本デバイスを火や熱いオープンに入れて廃棄したり、押しつぶしたり、切ったりしないでください。そのようなことをすると爆発することがあります。



鉱山、あるいはや爆発性気体の充満している他のエリアで、本デバイスを使用したり、装着したりしないでください。車両の燃料補給も含まれます。



デバイスを非常に高い温度の環境に放置しないでください。そのようなことをすると、爆発したり、可燃性の液体や気体が漏れたりすることがあります。



デバイスを非常に低い気圧にさらさないでください。そのようなことをすると、爆発したり、可燃性の液体や気体が漏れたりすることがあります。



マイクロ USB ケーブル経由で充電器、PC、音源その他の外部電源に接続された装置に接続する場合、本装置は IEC 60950-1、IEC 62368-1、IEC 60601-1 または同等の安全規格に準拠している必要があります。



市販されている箱に同梱されているアクセサリとケーブルのみを使用してください。指定のケーブルや同梱のケーブル以外のケーブルを使用すると、本装置の電磁放射線が増加したり、電磁環境耐性が低下する可能性があり、本装置の誤作動につながる場合があります。

詳細はウェブサイトをご覧ください：  
<https://global.widex.com>

# 音声アシストの概要

## 図 1

- 1.1 音量ボタン (+/-)
- 1.2 プログラムボタン
- 1.3 マイク
- 1.4 プッシュボタン
- 1.5 使用中のライトインジケータ
- 1.6 電源/モードボタン
- 1.7 バッテリーライトインジケータ
- 1.8 モードライトインジケータ
- 1.9 マイクロ USB ポート
- 1.10 テーブルトップに対する取り付け/固定を行うための内蔵メタルクリップ

## 図 2

- 2.1 マイクロ USB ケーブル
- 2.2 ネックループ
- 2.3 取扱説明書
- 2.4 電源アダプター

# SOUND ASSIST の使用

すべての説明には図が添えられています。これらは、折り込まれている表紙や裏表紙で確認できます。

## 本デバイスのペアリング

Sound Assist は、他のデバイスとペアリングする前に、補聴器とペアリングする必要があります。

### 補聴器のペアリング：

1. Sound Assist がオフになっていることを確認してください。
2. 補聴器を再起動します。次に、補聴器が 3 分間ペアリングモードになります。
3. 使用状況を示すライトインジケータ (1.5) が青に輝くまで、音量アップのボタン (+) と電源/モードボタン (1.6) を 3 秒間同時に押してください。
4. Sound Assist と補聴器の間の距離が 1m 以内であることを確認します。
5. ペアリングシーケンスが自動的に開始されます。
6. ペアリングが成功すると、使用状況を示すライトインジケータ (1.5) が短時間緑で点滅します。

Sound Assist は、補聴器 1 セットに対してのみペアリングできます。補聴器の新しいセットにペアリングするには、同じステップを実行する必要があります。新しいペアリングは既存のペアリングを上書きします。

## スマートフォンや他のデバイスとのペアリング：

1. Sound Assist をオフにします。
2. スマートフォン/デバイスで Bluetooth を有効にします。
3. 使用状況を示すライトインジケータ (1.5) が青に輝くまで、音量アップのボタン (+) と電源/モードボタン (1.6) を 3 秒間同時に押してください。
4. Sound Assist とスマートフォン/デバイスの間の距離が 1m 以内であることを確認します。
5. スマートフォン/デバイスの Bluetooth メニューに移動して、利用可能なデバイスのリストから Sound Assist を選択することによりペアリングを行います。
6. ペアリングが成功すると、使用状況を示すライトインジケータ (1.5) が短時間緑で点滅します。

Sound Assist は最大 8 つの Bluetooth デバイスとペアリングでき、1 つの Bluetooth デバイスにアクティブに接続できます。

## 補聴器と電話/デバイスのペアリングをリセットするには：

1. Sound Assist をオフにします。
2. 音量を下げるボタン (-) と電源/モードボタン (1.6) を 5 秒間同時に押してください。
3. ペアリングリストがリセット中に、使用状況を示すインジケータ (1.5) が黄色で点滅し始めます。
4. リセットが完了すると、Sound Assist がオフになります。

## 範囲

機能	最大範囲
リモートマイク	補聴器から本デバイスまで 8 m
Bluetooth のストリーミング	Bluetooth デバイスから本デバイスまで 10~15 m
パートナーのマイク	スピーカーから本デバイスまで 20 cm
テーブルトップのマイク	スピーカーから本デバイスまで 1.5 m

## Sound Assist のオンとオフ

電源/モードボタン (1.6) をオンやオフにして、2 秒間長押しします。

## 動作モードの変更

Sound Assist には 3 つの動作モードがあります: リモートマイク、Bluetooth、テレコイルです。現在の動作モードは、3 つのモードのライトインジケータ (1.8) により示されます。

本デバイスがオンの際には、電源/モードボタン (1.6) を短時間押し、デバイスモードの切り替えを行います。

## ストリームの音量を調整

音量ボタン (1.1) のいずれかを短時間押すことにより、ストリーミングされた音声の音量を上げたり (+)、下げたり (-) します。

ルームオフとはすなわち、本装置からオーディオをストリーミングしている際に補聴器のマイクをミュートに設定することにより、部屋のサラウンドサウンドを遮断できることを指します。この機能は、音量を下げる (-) を長押しすることにより有効にされ、音量を上げるボタン (+) を長押しすることにより無効にされます。

## ボタンのロック

本デバイスのボタンは、意図せずに有効になることがないように、ロックできます。音量を上げる (+) とプログラムボタン (1.2) を同時に押して、ボタンのロックやロック解除を行います。

使用中のライトインジケータ (1.5) が2回白で点滅し、ボタンのロックやロック解除が行われたことを示します。

## 音声アシストの装着

Sound Assist は、内蔵メタルクリップ (1.10) を使用することにより持ち運ぶことができます。衣服に直接取り付けるとも、ネックループ (2.2) に取り付けられることもできます。(図 4)。

## リモートマイクの機能

**パートナーのマイク (図 5)**：単一のスピーカーが Sound Assist を装着している際、本デバイスは会話のパートナーの音声を自動的に補聴器へストリーミングします。

**テーブルトップのマイク (図 6)**：複数のスピーカーの設定の場合、Sound Assist をテーブルトップマイクとして使用できます。夕食会でテーブルに配置するなど、本デバイスを平らな表面に配置する際、音声は補聴器に自動的にストリーミングされます。

単一のスピーカーにフォーカスする場合、視聴の方向をロックして、手動で視聴するスピーカーを指し示すことができます。視聴の方向をロックするには、上部の使用状況を示すライトインジケータが緑で点灯するまで、プッシュボタン (1.4) を長押しします。デバイスの方向付けとは関係なく、方向はロックされます。プッシュボタンを再度長押しして、視聴の方向のロック解除を行います。

### マイクのミュート設定

すべてのリモートマイクのスナリオで、短時間プッシュボタン (1.4) を押すことにより、マイクのミュートやミュート解除の設定を行えます。

## Bluetooth のストリーミング機能

Bluetooth のモードでは、ハンズフリー通話、あるいは接続されている Bluetooth デバイスから補聴器へのオーディオストリーミングに、Sound Assist を使用することができます (図 3)。

### ハンズフリー通話

Sound Assist を使用すると、通話の受け入れ、拒否、終了を行うことができ、内蔵マイク (1.3) が通話中の音声をピックアップします。

#### 着信通話

---

返答            プッシュボタン (1.4) を短時間押して、Sound Assist のマイク (1.3) に向かって話してください。

---

終了            プッシュボタン (1.4) を短時間押します。

---

拒否            プッシュボタン (1.4) を 2 秒間長押しします。

---

#### 発信通話

---

呼び出し        接続されている電話で通話を開始するか、電話の音声アシスタントによりリクエストを行ってください。接続されたら、Sound Assist のマイクに向かって話してください。

---

## 音声アシスタントを有効にする方法

Bluetooth モードでは、通話が有効でない限り、通話音声アシスタントを接続されているデバイスで有効にできません。

Sound Assist は、音声アシスタントサポートを有効にするために、音声アシスタントを有効にした状態で、Bluetooth デバイスに接続する必要があります。

プッシュボタン (1.4) を 2 秒間長押しして、音声コマンドを作成します。

## 音声のストリーミング

Bluetooth ソースから補聴器へ Sound Assist オーディオをストリーミングするために使用できます。接続されているデバイスでストリーミングを有効にするだけです。

---

再生/一時停止 プッシュボタン (1.4) を短時間押します

---

次のトラック プッシュボタン (1.4) を 2 回押します

---

前のトラック プッシュボタン (1.4) を 3 回押します

---

## 付記

ハンズフリーの通話、および接続されている Bluetooth のソースからのオーディオのストリーミングは、Bluetooth モードのみで使用できます。

## テレコイルのストリーミング

Sound Assist がテレコイルモードの場合、近くのテレコイルから音声をストリーミングします。これは、テレコイルなしの補聴器のユーザーがテレコイルシステムに接続できることを意味します。

テレコイルオーディオのストリーミングを行う場合、本装置の方向付けを電源/モードボタン (1.6) で上向きに行うことは重要です。ネックループにより Sound Assist を装着することが推奨されます。

ストリーミングを保留にするには、プッシュボタン (1.4) を短時間押します。ストリーミングを再開するには、再度押します。

## リモコン機能

ストリーミングのために使用されていない場合は、プログラムの変更や音量の調整を行うために、Sound Assist を補聴器のリモコンとして使用することができます。これのために Sound Assist を使用するには、まず Bluetooth モードを選択します。

## プログラムの変更

補聴器のプログラムを変更するにはプログラムボタン (1.2) を押します。

補聴器が特別な Zen+プログラムでプログラミングされている場合、プログラムボタン (1.2) を長押しすることにより、これにアクセスします。次に、プログラムボタンを短時間押しして、任意の利用可能な Zen スタイルから使用するものを選択できます。

プログラムボタンを長押しすることにより、標準の視聴プログラムへ戻ります。

## 音量の調節

音量の調整のためには、音量を上げるボタン (+) を短時間押しして音量を上げるか、音量を下げるボタン (-) を短時間押しして音量を下げます。

## 充電

マイクロ USB ケーブル (2.1) を、Sound Assist と電源に接続してください。同梱されているマイクロ USB ケーブルを使用することを推奨します。

デバイスを変更するには約 3 時間かかります。最初に 30 ~ 60 分間かけて充電すると、バッテリーの寿命を大幅に伸ばすことができます。

個別のストリーミング挙動により、バッテリー電源の見積もりが特定されます。多目的の10時間のストリーミングに対する全体の見積もり。電話に接続している際にBluetoothモードで見積もられたスタンバイ時間は9日間です。

### 付記

デバイスは充電中に使用可能です。

## アプリ

Apple App Store または Google Play ストアから MOMENT アプリをダウンロードし、この通知を使用してファームウェアのアップグレードを行います。補聴器で音量やプログラムの選択などの設定をコントロールします。

アプリの指示に従うだけです。

## 使用中のライトインジケータの概要

### ライトインジケータ 意味 ケータ 挙動

1.7	緑で点灯	バッテリーレベルがフルか高です
1.7	黄色で点灯	バッテリーレベルが中程度です
1.7	赤で点灯	バッテリーレベルが低です

ライトインジケータ  
インジケータ 挙動 意味

1.7	緑で点滅	デバイスが充電中で、バッテリーの残量が多いです
1.7	黄色で点滅	デバイスが充電中で、バッテリーの残量が中程度です
1.7	赤で点滅	デバイスが充電中で、バッテリーの残量が少ないです
1.5	白で回転	本デバイスは補聴器とペアリングされておらず、機能がありません
1.5	青に輝く	本装置はペアリングモードです
1.5	黄色で点滅	ペアリングリストのリセット中です
1.8	緑で点灯	現在のデバイスのモード
1.5	すべての4つのインジケータが緑で点灯	本デバイスはリモートマイクとして動作していて、全方向で視聴を行っています

## ライトインジケータ 意味

ケータ	挙動	意味
1.5	1つのインジケータが緑で点灯	本デバイスはリモートマイクとして動作していて、それぞれの方向で視聴を行っています
1.5	すべての4つのインジケータが赤です	デバイスのマイクがミュートに設定されています
1.5	すべての4つのインジケータが青です	着信通話があります
1.5	すべての4つのインジケータが青で点灯	デバイスが接続されているBluetooth デバイスからオーディオをストリーミングしています
1.5	すべての4つのインジケータが白で点滅	本デバイスのボタンのロックまたはロック解除が行われています
1.5	すべての4つのインジケータが赤で点滅	デバイスのボタンがロックされていて、アクションを起こすことができません。ボタンのロック解除を行い、希望のアクションを実行してください

ライトインジ インジケータ 意味  
ケータ 挙動

---

1.5 すべての4 本デバイスのファームウェア  
つのインジケ の更新中です  
ータが緑で回  
転

---

## メンテナンス

- 柔らかい乾いた布を使って本デバイスをお手入れするか、掃除機を使って柔らかいノズルで清掃します。
- 液体や化学品を使用したり、液体に浸さないでください。
- 本デバイスを使用しない場合は、子供およびペットの手の届かない乾燥した場所に保管してください。
- 絶対にご自分で分解、または修理しようとししないでください。これらは認定技術者のみが実施できます。



本デバイスのお手入れには先の尖ったものを使用しないでください。

# トラブルシューティング

問題点	考えられる原因	解決策
本デバイスが動作しません	<ol style="list-style-type: none"><li>1. バッテリーの残量が少なくなっています</li><li>2. 通信範囲外</li></ol>	<ol style="list-style-type: none"><li>1. バッテリーを充電します</li><li>2. 互いのデバイスを目の届くところの範囲内に配置します</li></ol>
音が出ません	<ol style="list-style-type: none"><li>1. ペアリングされていません</li><li>2. デバイスが補聴器の通信範囲外です</li><li>3. 補聴器のバッテリーの残量が少なくなっています</li></ol>	<ol style="list-style-type: none"><li>1. ペアリングの手順を繰り返します</li><li>2. 通信範囲に移動します</li><li>3. 補聴器のバッテリーを交換します</li></ol>
本デバイスが応答せず、使用状況を示すライトインジケータ（1.5）が赤で点灯しています。	デバイスエラー	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 電源/モードボタンを 8 秒間長押しします</li><li>2. 販売店にご相談ください</li></ol>

**問題点****考えられる原因****解決策**

本デバイスで補聴器とのペアリングを行えません

1. 補聴器とデバイスがペアリングの範囲外です
2. 補聴器が本デバイスと互換性がありません

1. 補聴器とデバイスを互いに近くに寄せて、ペアリングできないかももう一度試してください
2. 販売店にご相談ください

---

問題が解決しない場合は販売店にご相談ください。詳細はウェブサイトをご覧ください：<https://global.widex.com>

# 規制情報

## EU 指令

### 指令 2014/53/EU

ここに、WSAUD A/S は、この Sound Assist モデルが、指令 2014/53/EU の基本要件およびその他の関連規定に準拠していることを宣言します 2014/53/EU。

本デバイスには、以下で動作する無線送信機が搭載されています：2.4 GHz、0.9 mW EIRP。

適合宣言書のコピーはこちらでご覧いただけます：

<https://global.widex.com/doc>



### 廃棄に関する情報

補聴器やアクセサリ、電池を通常のごみと一緒に捨てないでください。

補聴器やアクセサリ、電池は、地区の定める電気・電化製品の処分方法に従って処分するか、購入元に安全な処分を依頼してください。

# 記号

医療機器の表示（ラベルや取扱説明書など）で WSAUD A/S  
によって共通して使用される記号

## 記号 タイトル/説明

---



### 製造元

製品は、名称および住所が記号の横に記載されたメーカーにより製造されています。該当する場合、製造日も記載される場合があります。

---



### カタログ番号

製品のカタログ（品目）番号。

---



### 取扱説明書を参照

取扱説明書には安全に関する重要なお知らせ（警告/注意）が記載されていますので、製品のご使用前に必ずお読みください。

---



### 警告

警告記号を伴う事項は、製品のご使用前に必ずお読みください。

---



### WEEE マーク

「一般廃棄物ではありません」製品の廃棄については、危険物質による環境や人の健康を害するリスクを防ぐため、指定されたリサイクル・回収場所に廃棄してください。

---

記号 タイトル/説明

---



**CE マーク**

製品は、CE マークに関する欧州指令によって定められた要件に適合しています。

---



**RCM マーク**

製品は、オーストラリアとニュージーランド市場に供給される製品に対する電気安全性、EMC、無線スペクトル規制要件に準拠しています。

---



**医療機器**

本デバイスが医療機器であることを示します。

---